受領　令和８年９月 29 日　８時 31 分	通告番号 (12) 1/2

令和８年９月 29 日

読谷村議会
議長　比　嘉　幸　雄　　殿

読谷村議会議員
神　谷　嘉　栄　　印

一 般 質 問 通 告 書

第 555 回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第 61 条第２項の規定により通告いたします。

質　問　要　旨	答弁を求める者
１　就任から半年余りが経過しました伊波篤村長へ伺います。 （１）去る９月26日に元村長の山内徳信氏、その前の９月13日には前村長の石嶺傳實氏がご逝去されました。大変残念な思いが強く残りますが、これまでの両氏が歩んでこられた村政への足跡についての見解を伺います。 （２）読谷村がこれから向かうべき将来、さらには、その先の未来はどうあるべきか、伊波村長の指針を伺います。 （３）村長就任から、今議会は改選後初の定例会となりますが、今後とも執行機関と議会との関係性はどうあるべきなのか、伊波村長の考えを伺います。	
２　陶芸研修所の現在の利活用状況と今後に向けて （１）年度途中ではありますが、今年度を含めて令和５年度からの年度毎の利用人数を伺います。 （２）自主事業も含め、令和５・６・７・８年度の利活用状況（実績）を伺います。 （３）「令和７年度　主要な施策の成果を説明する書類」と「令和７年度 読谷村教育委員会事務点検・評価報告書」の中に、『昨年に引き続き、雨漏り等躯体老朽化対策については、改築等に向けて村内陶芸家との協議を行い、建設計画を策定した上で、移転新築に取り組むこととなった。』 とあるが、より具体的説明を求めます。	

質　問　要　旨	答弁を求める者
3　災害時に自治体が建設する仮設住宅の候補地について （１）沖縄県内においての候補地は132カ所とのことだが、本村の候補地については何カ所なのか伺います。 （２）（１）の候補地132カ所中、３％にあたる４カ所が洪水浸水想定区域内とのことだが、本村の場合はどうなのか伺います。	
4　「公営共同墓地」等に関して （１）「公営共同墓地」についての説明を求めます。 （２）県内に「公営共同墓地」的な運営をしている自治体（市町村）はあるのか伺います。 （３）本村として「公営共同墓地」についてはどのように考えているのか伺います。	
5　「読谷型地域包括ケアシステム」についての詳細なる説明を求めます。	